ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版D

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること

(2) （　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること

(3) （　）を疑う：聞いたことが信じられないほどおどろくこと

(4) （　）が立つ：おこること

(5) （　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること

(6) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

(7) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

(8) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(9) （　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと

(10) （　）を長くする：今か今かと、待ちこがれること

(11) （　）にしみる：心に深く感じること

(12) 目と（　）の先：すぐ近くであること

(13) （　）にかける：自分のよいところをじまんするようす

(14) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(15) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(16) （　）も足も出ない：どうすることもできないこと

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Dの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること
肩
(2) （　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること
首
(3) （　）を疑う：聞いたことが信じられないほどおどろくこと
耳
(4) （　）が立つ：おこること
腹
(5) （　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること
足
(6) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること
へそ
(7) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
手
(8) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること
尻
(9) （　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
骨身
(10) （　）を長くする：今か今かと、待ちこがれること
首
(11) （　）にしみる：心に深く感じること
身
(12) 目と（　）の先：すぐ近くであること
鼻
(13) （　）にかける：自分のよいところをじまんするようす
鼻
(14) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること
腕
(15) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること
顔
(16) （　）も足も出ない：どうすることもできないこと
手